



MAFF NAVI 秋田

東北農政局 秋田県拠点

「MAFF NAVI秋田」では、各種政府統計調査結果や行政データ等を活用して分析した秋田農業の実態に関する分析データをお届けします。

今回のテーマは、地域農業の担い手として位置づけられる「認定農業者、認定新規就農者」の認定状況について分析を行いました。

認定農業者の認定状況

令和5年3月末現在の認定農業者数は、8,494経営体となっている。

内訳をみると、前年と比べ非法人では258経営体減少しているが、法人では29経営体増加している。

また、認定農業者のうち法人形態別割合をみると、農事組合法人が53.4%を占め、次いで株式会社27.1%、特例有限会社13.4%となっている。

(図1、図2)

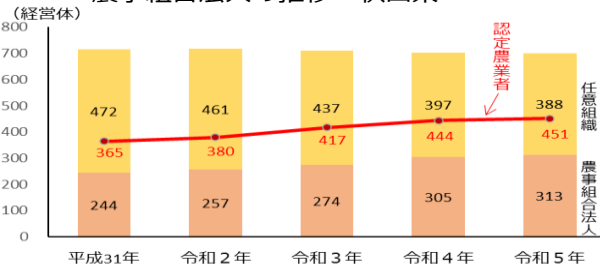
集落営農組織経営体（農事組合法人、任意組織経営体）の推移をみると、農事組合法人が年々増加し法人化が進んでいる。

集落営農組織経営体のうち、農業経営改善計画を認定された認定農業者がいる農事組合法人（法人化することが確実として認定された任意組織も含む）が451経営体となり、前年に比べ7経営体増加している。

(図3)

認定農業者（法人、共同申請を除く）の年齢構成では、40歳以上は認定農業者が年々で減少しているが、39歳以下は僅かではあるが、近年増加傾向に推移している。(図4)

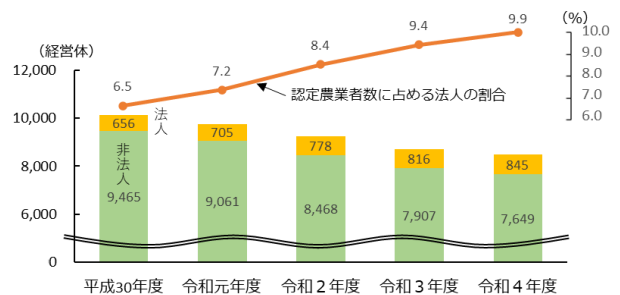
図3 集落営農組織経営体及び認定農業者のいる農事組合法人の推移 秋田県



注：認定農業者は、集落営農組織（農事組合法人、任意組織非法人）のうち農業経営改善計画を認定された認定農業者がいる農事組合法人である。また、法人化することが確実として認定された任意組織経営体を含む。

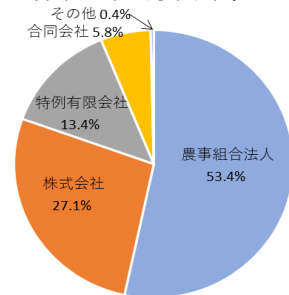
資料：農林水産省経営局「農業経営改善計画の営農類型別等認定状況」
農林水産省統計部「集落営農実態調査（各年の2月1日現在）」

図1 認定農業者数の推移 秋田県



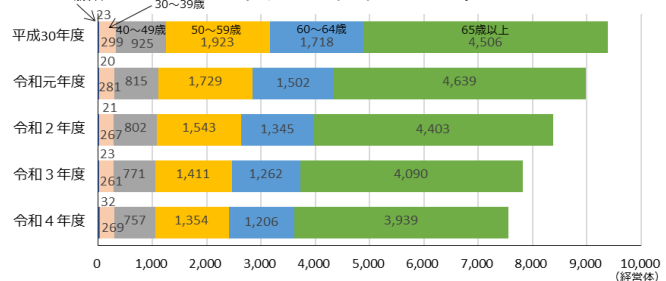
注：認定農業者数は、各年度3月末現在である。
資料：農林水産省経営局「認定農業者の認定状況」

図2 認定農業者のうち法人形態別割合 秋田県
(令和5年3月末現在)



注：表示単位未満を四捨五入しているため内訳と計が一致しない場合がある。
資料：農林水産省経営局「農業経営改善計画の営農類型別等認定状況」

図4 認定農業者の年齢構成の推移 秋田県
(法人、共同申請を除く)

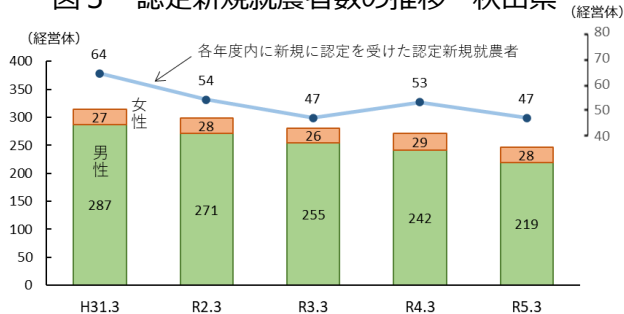


注：認定農業者数は、各年度3月末現在である。
資料：農林水産省経営局「農業経営改善計画の営農類型別等認定状況」

認定農業者とは、農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条に規定する「農業経営改善計画」を作成し、市町村等から認定を受けた農業者をいいます。

認定新規就農者の認定状況

図5 認定新規就農者数の推移 秋田県



注: 認定新規就農者数は、各年度3月末現在である。
資料: 農林水産省経営局「認定新規就農者の認定状況」

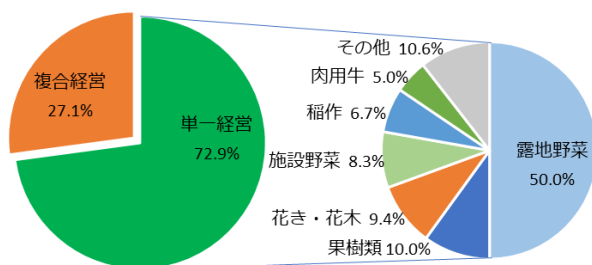
令和5年3月末現在の認定新規就農者数は、247経営体（男性219、女性28）となっている。

認定新規農業者数は年々減少傾向にあるが、新規認定を受けた就農者の24歳以下、40～44歳の就農者がおおむね横ばいに推移している。

(図5, 図7)

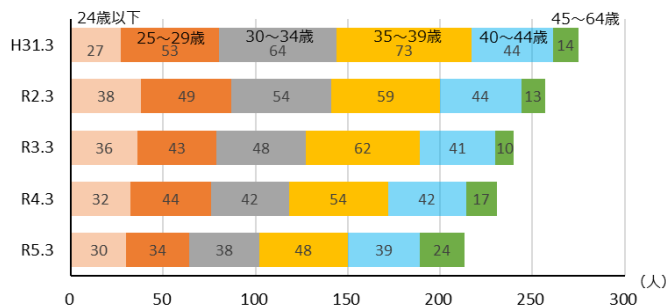
営農類型別認定状況をみると、単一経営72.9%のうち、露地野菜が50.0%を占め、次いで果樹10.0%、花き・花木9.4%、施設野菜8.3%となり園芸分野78%を占めている。(図6)

図6 営農類型別認定状況 秋田県
(令和5年3月末現在)



資料: 農林水産省経営局「青年等就農計画の営農類型別の認定状況について」

図7 認定新規就農者の年齢構成の推移 秋田県
(法人、共同申請を除く)



資料: 農林水産省経営局「青年等就農計画の営農類型別の認定状況について」

表 営農類型別認定状況

令和5年3月末現在

営農類型	青年等就農計画認定数	単一経営														複合経営
		稲作	麦類作	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産	
全国	10,806	384	6	74	66	2,647	3,207	1,724	342	185	139	466	9	34	58	1,465
東北	1,665	103	-	8	10	413	288	272	72	43	6	58	2	-	7	383
秋田県	247	12	-	2	2	90	15	18	17	12	1	9	-	-	2	67

資料: 農林水産省経営局「青年等就農計画の営農類型別の認定状況について」

認定新規就農者とは、農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が設定した新規就農者の農業経営の目標（所得目標等）の達成に向けて、今後5年間ににおける自らの取組を内容とする「青年等就農計画」を作成し、市町村から認定を受けた新規就農者をいいます。

MAFF NAVI秋田では、各種統計データ等を活用し地域の農林水産業の発展を支援するため、見える化した分析データを発信していきます。

農林水産統計データ等活用支援やデータの照会等お気軽にご相談ください。